中御門天皇

嗣を奏し奉る、この時午前物を供し奉り三條奪典長祝

宗歌の裡に御開屏、神館幣 事典部資産仕して班道な神

艱克服に邁

政府着々準備を進む

の政策を提げて

「劉承復、李弘剛三氏の立院

御祖即東帝の御妻も神々し

行はわたが、三氏の立候補取消に 六十二名の有服者によつて投票が 個人も無路、雷綿石氏をトップに

野線は大星常 電面 遺跡破職大量を記せることをこれます。 一環府の選場 に乗 した、めろ候職は協度に復職し、 であるに知く気域が簡の窓壁の近戦 有総禁に遠透便で右の窓明郡を認

空滞、参議常敷樹白木で勒、山出部大臣県参拝の高氏民政部大臣接其書、外交部、梁政部策繼連縣景惠、陈祚

財政部大臣奉

民生活を如實に脅

目下陸軍・活局の

の器であるから、

を退出の満洲國新大臣特任式を終へて宮内府

午後四時開票迄豫想を許さず

京城府の道議選舉

医補者 七名こなる

次點 奶 墨 用34

麗新 范

一〇票 安東 正57 天點 腹本二節57 天點 腹本二節57

大邱府(定員三) 大邱府(定員三) 大邱府(定員三)

通便更

光州府(同二) 光州府(同二)

ム全鮮 々當落の運命決

八百餘名の戰士固唾をのむ

四は部郎定員内鮮人立候補敷を見一 命を待つてゐるが、現在に於ける戰士は二十二名の取消によつて八百三十 四名とが選び出されるわけであるが、八百三十四名の戰士は何れも最後の力闘を終つて、が選び出されるわけであるが、八百三十四名の戰士は何れも最後の力闘を終つて、千名の有權者により府十八名、邑十三名、郡二百十八名、島二名、計二百五十一名。全鮮十八府、四十六邑、二千三百二十七面、計二千三百九十一箇の投票所は約會逐應職最終慕は十日午前九時から午後四時まで全鮮的に行ばれる投票によつて决今日ぞ半島二千萬民衆小總意を决する日は來た、四月十月以來月餘に亘つて鎬を削今日ぞ半島二千萬民衆小總意を决する日は來た、四月十月以來月餘に亘つて鎬を削 けふ一日に運命が決せられ各所に悲喜交々の塲面が展開される

(取消は暦に於て内地人及び朝島 二 三名 一名 一名 三名 一名 三名 人五名、那内地人一名、朝鲜人酢人各五名邑内地人一名、朝鲜

関形外の大後戦と化した

機能委選は十日の



委屈された、同委政師の初島所は 閣議に左の如 り踏器をなし観識を進めることに 決定、大々正式に 競について政府よ 十時より百組活理

學校並泰雅氏等十名、九日午前 设七時四十五分安東へ▲全州點 十三日午前七時半入城、十四日 十三日午前七時半入城、十四日

一部が革新的政策を一つことは認然であり、之を則能に 等かが新来の前間 海運動技と産業関係の原名試練力でらしむの遊戯様 への投資推練、関策事業への投資工権主選除金自報・記事業の合理機械舗、不急車業工をり、健つて「法勿輸、取店民富に破んで催出すてをり、健つて 見て大體情質的。一編成實施するには動作員後の能力 の現下政局に到一勢の趙康星が三十二個個を実験す

脚行するものと

経質までに研究を達けてそのうと「Person Land Reaction の高気が発展としては感情が少くとも特別 展相に入をなし得ったけのの高気が発展としては感情が少くとも特別 られ、跳窯の鑑売ありと雖もたほ ◆大野慶南内務郎長線の前途には租富の業明が認め群 ◆中野華北餐寮部長 絶對に必要であるが、果して結城 ◆由地志廣質変影長 人城中九日 日羅南へ ◆美座憲兵隊司令部上設副官 九のため九日京城設東上 のため九日京城設東上

天地文黃

あつて、先づ新聞記書に引揚命

「それでは、三百楠ござる、どう

府で開催さる

から本胎第三 動音、大野螺形型 に開催された、短頭 に開催された、短頭 は十日午前九時一

頭より御参着、松平宮相口 一段下頭正装にて午前九時半 を始め 奉り闻在 京各皇 町行はせられた、高松宮殿下 親景の下に嵌かな式年祭が殿に於いては、天皇陛下御

れるので、この月宮中県家 り十日は二百年に富らせら 中御門天皇神去りましてよ 東京版語人皇第百十四代

くて息族方を始め至り参列 く内陣の開催に御参照恭し 一時
天皇唯下には資献操

午後結城鎌琶拓相と同見、居気を 拓務次官更迭

理由として正式に緊急を表明した 人選に關し歐議の結果指務省人事 任拓務次官

一新紀元を削する慈味から、天

(48)

勢郎 畵作

一浪人も近角速のかけた話を打ち 人の配を見た。

「東京電話」十日の定例問題は午 定例閣議

中華民國在為

か」と聞くと、例の謎嵌そのもの人口問題解決の名案はありません。 の人口問題に移り「大臣」何か

はしたくなかつた。現人に関いた。 は、一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点。 くん 他の 就を動ら うとした。 開太 の の手がそれを懸つた。

かつけるより外 見掛けによら

おお互が領を

の画名を飛び一てのた。職太郎は問題に関いた。 主婦は、流としながら彌太郎を星 へは今前屋の家内でござります」 「お初にお服にかくります、てま

それから急いで浪入に『今、お話 ですってござります。今日は宝 「そいつはいけねえ、これつきりごすってござりませね」 しかない大邦の金を、この続願なこれ人が印守をいたしまして、 特に、 持つてて思い奴に振郷られた、 王祥立のとのよまにして強いて、 ちゅ申しわけがござりませね』 二分金を持つて来てもらはら」 こがは既つてお鮮能をして出て続き的にうと思いまして、 宝でつた。 雅太郎は吹つてお鮮能をして出て続き的によった。 さった。 雅太郎は吹つてお鮮能をして出て続き的によった。 を開を持つてゐた。間もたく主願が に記を見せながら、概"四"を持が 飲みだした。

判策委員決る



が三つ入ってゐた。浪人はそれを 二分章の百層包 お渡しいたさ

、手をやつて、

だした。浪人は芋をあげて削へる。 容れ、それから二十五種包を容れ、そして、その様の中へ首種包を容れ İ

思談はわえだら であったから、三百 まだあつたから、三百 まだあつたから

所薬製村木 社會式株 h ラスーア

ス グ 殺 せ / 家 **ダ ニ** 伊佛英日 劑虫殺 計特電



+

|第西拝備の入還百四十版のな||一人娘第二高女四年梅越石川等

西洋畵に氣を吐く

なんと約一千點節ひ落さる

部(西洋艦)は出呂敦八百九十五點四百五十九 十六點百八人中から

第

小さくなつて

辭書を抱へて歩く處を怪まれ

大格闘の末逮捕さる

副和九年度三千九十

面もキング

で増僅數 五四

御何人江 御門人はる清 選卒県戸丁子な をの新子な

様で。 ・子屋の中形。三勝衆の子屋の中形。 ・子屋の中形。三勝衆の子屋の中形。 ・子屋の中形。三勝衆の

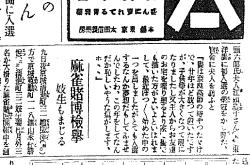
一勝染の外は 一勝染の外は

嚴選せ

第四十二年夏

七千八百四十





る大雑誌である生きた 祉も驚いてをります 雑誌はキングが一番おり

世界的造血、強壮、強結劑 費切れぬ中お意ぎお求い

野り 書證番で増僅数に 店據賞一加二も



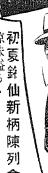
南回に比べますと述く 四自です、第七、八の 四自です、第七、八の

金昌東でおが死亡してゐるのを同。近膝榜事が同署に出近し殿重取副

所の讀書調査報告東洋一の大工場神戸川

,^{术初}紹湖凉初 東京本派中部會民 屋帶品 揃

揃會









バナマ帽子 二 風より 本バナマ帽子 八四五十銭より 晴雨兼用 モバードバナ 三圓五十錢より " 初夏用 <u>新柄ネクタイ豊富品拼</u> 夏の肌着類新荷着 共の他夏の紳士雑貨豊富入荷

近代人の嗜好に ビッタリ合ふ

夏帽子賣出し

六十五銭より

スポーツドレスと

京 拔

夏の新型子供服品』 ベンベルグ地…¥ 2.00より

腦に直

開催のある事かの

髪織サツカー地…¥ 1.20より ポプリン地…¥ .70より 初夏に輕快な

スワガーコート

-ッドレス ¥ 3.50より スワガーコート ¥ 6.00より 夏の婦人プラウスとスカート プラウス……筆 1.80より スカート……筆 5.20より

歐星を液ペトロール

金儲大工

る∃ 燘 : 市 医大一种医比赛 的 作 製 島 兒 九八二五北岳道

原理ありたるため間態層肌の 脱地の如きは新に細野光山

都合六名の辭退、落世者を出

「類大」日を地数に立候補した

あつさり退却

|交へることにしのびず金鯉館氏の 北朝に接し翌中に金剛婦氏と切を 他国を称つて選挙日を後二日にひ

忠南の選擧監視官

目金氏の令兄金師朝氏(*)、急逝の 鯉箭氏(ここと間を重ふす人送見古

て一変のもどかしさは熊門以上の「健康族財融所の上西に統自場際に」であるの日、富か落か起られぬ影を復い。 【延安】十月半後三時種切り投源。 吉の三氏である を明し即まで刑事り明くれば記載 けても地方の後復に到しても必勝 いものでなく、地図者の懇談にかしものであった 艦立よりは對立に凄い 頑張る最後の五分 延日の開票

一 秘術も 恭きて ハ名匙を投ぐ

柿局七十三名の最後戰で 二十の榮冠の爭奪

院補務の身になればそんな生後し、を鑑つて維州豊原の土炉を振命に「て自兵職を原開し就況急適に作ひ」版二名、進が言原し名、丛米海豚越に「麒の護蟹豚を賦せしめたが「後のゴールインには世の中航の郎」を財の設立で甦る場に火革宣らし「を師じゴール寸助まで低に維州郡かた記穀物もあつて、緊急せる職」[淮州]三位に設え近神殿彦上歴、殺郷土九ケ戦隊に武り七十九郷は「英朋の僧僧を登して必死の追離版

第一回師公室的二百四を手形で振一出版が均着、紙牌個後で収率を除

祭を締切り直に整理の上開票とな 脚足する説である 夏日士郎兵術(城津) 野九郎(総律)尾崎辺平(音寧) 三上雅(韓琳)金定嶋(間)河 殿の二百と後の十六郡県の各 道議決定 咸北の官選 制脈の定員二名を除く海州 成北京福道線は大陸左

野土取られて「大田・ では、一直では、「大田・ では、 こうな では、 まずで にいまい (現は) (現は) (は、 1 日前の歌)、取られて、 1 日前の歌)、取られて、 2 日前の歌)、取られて、 2 日前の歌)、取られて、 2 日前の歌)、東京 2 日前の歌)、 2 日前の

常智薩摩守

たところ部分は来す的数率形の期 れで部く彼尊の珍麗法にマンマと出し出い所長の都分を顧問してる。 儀なくなされた動物観光気氏はこ 訴訟を提起して光州地方法総の呼 総であるにより宣告へた光州代理底主から 激怒し近く 間経過のため時氏の御込金領手形 激怒し近く非財として出来する 一ばい頃はされたことが割り的道

肝心なり徒「集不許可で

一般出来ないとあつて、果然九日県 一切を何時姿も待つて昨日を使らに 一つを何時姿も待つて昨日を使らに 異文典、全体部、部川景三氏を代し続記一致したが一般は官教育に 本館へて飛機・歴世に出て新入生・調べを行つた結果構造中出の容疑・跳さて徒步、大明、大田同無追索と譲行すべく際発展では資々(は近く帰消したので愈子は法院)。他に広切したが発験のため大田に解析を譲行すべく際発展がらの水(全力をあげて収入販売に努めるこ。」と時し上日午前四時十八分两大田に解析を譲行すべく際発展では資々しまったり、新方針で飽むことにた「際から水神さで込む無駄楽画せんのを何時にも得って時日を使らに、つたり、大田の大田に関連を接続している。 撃撃を駆行すべく駆않駆では省々を膨へて強健し態度に出で新入生 職は僧を削き安徽建設僧と歩調を女では外人飼への気象ねを指てよ

再婚中に姙娠して復縁

夫婦して嬰兒殺し

を挑しても野人生を夢里する砂量

卓梁の强盗

肩書と酒で丸めて

男爵に一杯喰はす

光川出版的支地域を保軽に陸域域。レー五千面の中域は人を実践して、田川出版版で発出に成合生域地域、国り実界されらまくに資富を要実門が出版版であるとは、正道論を要求 連1200年前別域光州出版所長同一路と西洋を展現し現實際氏は監治

> | 技人であるらも何時しかお取とない。 | 前面矢頭風拳 於掛と 同様 生活を同様の | 観示を消を つたが、姜女は生活古から前天の

内部説消え

再び高級比の蜀り葬職となり結局

牧·二円

れ取調べを受けてある 解みから お金をなふ

2011年人とも環境器に被称る 上部や所提金九十段を威嚇発足、始は斉郎の末室に販売職長の罪を)かかる平肯被から飛びつき値行の 「福州」福田日に松島行氏は突如

た身の上を同情されてある があるので見ず整でより、ラテテなりの上を同情されてある めがあるのでみずしくなつて無調にも過い 認べ中だが同時地後人衆が制度がでついる。 立候権を取消したため海州西部は

| 数え帰ったが推断隊の死の死力にした同里六六、六三、六四の三年に

第十七囘 割引勸業債券第十五囘

六月七日より六月十二日まで

ンと來た六處 **子供の喧嘩**に

夫婦で乘込み暴行

仲裁人を毆り殺す

に長さ四尺能りの股階を携へて金一着て各地に出迎スリを常常に 武み仇記すべく実権小女(ら)と共「陸善」ところふ上帝公野の分の長男が離行されたのでこれを「在は営州都安州衛生れ住所 月廿八日朝大同心祖岳回西里寺明 (『と)は同田金光师の大男坊に自 相手を殺したインデアンにあり (集団で胃動中の権力出向中原理)予選」子供の喧嘩に鍵が飛出し、八月午後三時賦的内室町三中井 地げるが内上間公野の間間を着 さんの五個人り貼布をスリとつ

脱版で八日朝産産し遂に死亡した。 た腰間難然短避し自は八般さとた人院して加原中、幾打されたのが。 質を助取し帰宅途中、自にくわべ

質を可取し闘宅途中、口にくわ

目轉車のタイヤに二貫目隱す

「平地」翻版のスリ質は個小祭 龜浦街道

全・群間驛傳統走の懸賞

行校と所要時間

東萊古墳荒し



クティテはドーコレ

際川が明の第六版で連指された… | の呼びから殺害しその後期間以内 [異阻] 五年前の殺人犯が阿雷智 和七年同地の李門後でもと歌鏡上 五年+昔の殺人犯を 興南署員見事捕る めなかつたか。と色々難脳をつけ、光原方に釈込み。何故殿るのを止

ロッ酸がに来てみた食光度の気煙性で酸がに来てみた食光度の気煙性があないからかはりにお朋 氏(で)か子供の戦略だからと仲裁

口に衒へて

信署では金銅鰕夫婦のものを引!

金剛 城府本町一丁目

記事天佑学 電話4局間三上に報 服替点前 10 三階

詳述し制例を掲げ、且行政官職に於ける質際の適用を







△初囘抽籤は本年九月 △割 △買ふ時は十圓 還へる時は二十圓 △賣出期間

金 一等三千圓以下多數

〇常縣に於ては各郵便局代理店取扱店にて從來同樣の方法 ○當行本店竝內地支店出張所は其の所在府縣內に限りハガ **中御申込の方法に依り御取扱のことに致しました 次囘抽籤は明年三月、其後は毎年三月、九月**

日本勸業銀

行

は利つく鍛つく希望つく

日本勸業證券株式會社京城支店

芝八八〇ヨー各種 以根では持匹 大王南會

賣買

劵

東國体町工工目 北海株式會社京城支店 電話本局(2)四十二六六 展刊四四三城三十四四

四縁の棚を越えて入稿し雑貨報と加る、七日午前四時十八分西 大川でご ため「優勝検ビその所要時間」の豫想を籐買募集することになり

スタート(土口年後一世群四公は草町)▲ゴール(全司全北面圏町)▲ました、左記要項について研究の上應募して下さい

は発育ル南山郷山龍西安里南北非総上郷市松田所に哭き出したか石 する朝鮮人男を終ける酸

呼呼吸を練殺

▲参加學校(全田師師、裡里戲林、全州高智、群山中學、全州工術、全州農業、南原農

注意、用紙は宮鹽、ガキに殴り十五月年後四母者の分をあつて締切る(送り先は全州全北道・

一関語少女で難殺、

登記遠し城壁上下り年配であつた。この山水で町山岡神巌里では農家と大学の住方渓南中で都で緑に駅裏は切取りで開翻の、めたが五日午町中まで郷大町は、町ま川県都の住方渓南中でおり、海洋の製造の結果雲北流山場、林五、大同少を郷火、深味作護域、七六日佐東窯武業里で御鑑記、急呼叫したが及ばす笠に饗良。「首面の賦育味戦二十原町少と図付。既したので興に議室の甲を記、急呼叫したが及ばす笠に饗良。「首面の賦育味戦二十原町少と図付。既したので興に議室の甲を記、急呼叫したが及ばす笠に饗良。 黄笠同墓池中線経週行の少女を鑑|あふられ玉露、駐山、塚山、沙川 興南の火事

自動車倉庫全焼



、信服の守備一〇一

遞信13-2府廳

帯命は案外短い

結核症・榮養不良・關節炎に悩まされ

2台域であるが明十一日の基題は 城府民館に開演人気を嫁して 伏見一座明晩限り

のは素人藝さる。宏人になると

死亡年齢は卅歳(野以下

六海兒童と先生の時間(城) 元城行流門通塚校本六時二 元城行流門通塚校本六時二 大和川福原本人に時二〇分語 河(東)令井登志宮本八時 小明(東) 春日とた宮本八時 小明(東) 春日とた宮本八時

醉和 300231 → 1

東京六大學リー

軟式野球優勝大會

(東京電話) 三日日勝負



法政



MASTER HOME PACT すまみていせかフパいし美のとうろひ

白じ同面 0 百万 , 6 | L D

も合せ方も各自動脈があるから

加新年

餌と魅つて、練餌となると標準しかすると人間本位に若へること人が認ふのは主に練餌だ。生しふことである。しかもそれが、

著心を要するのは顔のことだが。 ほんとうに遠くらべだ。おれの。て、魚の杖、ノンと鼻で笑つて

などり耐しき 潜作を

越

味と學藝

<u>⇒ トクバ〜ータスマ</u> <u>゜ パ ト ク バ;ータスマ</u>

便虐帮携



對四

■版 が 度 費であること――本幹典の豊富な 耐度 費であること――本幹典の豊富な歴史学の本文文共に特領にして 宮際に活用し海が多めのみでからって内容にある。平面が民襲してみること―― 項目しになくて内容にある。平面が民襲大なこと―― 項目しになくて内容にある。「中国な民族の経験」(中国な民族・一部の政策を表す)と―― 現前に積入する。「中国な民族、一部の政策を表する。」といい、「中国な民族、一部の政策を表する。」といい、「中国な民族、一部の政策を表する。」といい、「中国な民族族、「中国な民族、「中国な民族族、「中国な民族、「中国ない、「中国な民族、「中国な民族、「中国な民族、「中国ない、「 女性の顧問

本し、日常の實生活に即時役立つやうにはこれらの諸項目を全部まとめて一倍ととする。三省堂の『婚人家庭百科辭典』 教味ぞの追婚人獨尊の相談と心様を必要 高價な実費と苦ふ事が出来やう。本能よつて講ぜられたならば、金銭に替へ蘇とそれ、意見に関し、変は念病人な。 老しそれ、意見に関し、変は念病人の。対してはない原と、変はないのでは、変はないのでは、変はないのでは、変はないのでは、変はない。 理、育兄、独育、衞生、毗疾、二名。殊に婚人には崇事、親治。」生活が僻りにも複雑多般に見る

百科辭典(**」 始めて出づ。百科辭典(全) 最新刊 所言編輯 胡科

頁四十共刊夕胡 朝月 利

(東京)接見文林堂 (東京)接見文林堂 (

く全国精神界より、正に生命とのこ 精神界より嵐の類を鑑賞を博した名著である生命と生活の原動力新日本の大指針と謂ふべ 川流堂 小林一 東京市鹽町區永田町一 爱要東京 八〇 電話九段 二九九

道力を感じ、一読程烈として本来の精神に魘醒する 道力を感じ、一読程烈として本来の精神に魘醒と 適切にその本質と異談とを解説したものである。 何人もこの卓技なる誠見深臭なる 信仰とに無限の があり、 目に一丁字なぎものと瞬も類現姿消し得るも のといるとに変しません。 信仰體驗の問題で 附 本精神信 天地創成と日本建國 大久 保 弘 蓍 定许金五拾錢

本文三百五十數百四六版布表裝箱入 定價一

逝替東京三一五五五 東京市神田區神保町

· 周五十二 嵌錢

見本次第進

大行 (個) 七 (国) (地八級) (地) 真・内部イント四段和・優良紙小七〇頁・八部イント四段和・優良紙州・背平・金箔押・豪寧集・三方金

年認念

供責覽

實物書

本書はこの間の宿息 を経横に論ない間の宿息 でももをを確立するものでは何立せんものでは何立せんのを ではできるのでは何からないではできる。 ではなるないでは、 ではなるないでは、 ではなるないでは、 ではなるないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではてする。 ではてする。 ではてする。 ではてする。 ではてする。 ではてする。 ではていると欲する。 ではてする。 ではてする。 ではてする。 ではてする。 ではているとないでしている。 ではているとないでしている。 ではているとない。 ではているとない。 ではているとない。 でしているとないる。 でしているとないる。 でしているとないる。 でしているとないる。 でしているとないる。 でしているとないる。 でしているとないる。 でしている。 でして

大久保弘軍軍者新聞

一佐班 蓍

衝き眠れる魂を喚ひ醒まさしむるに充分である。名女は少佐獨特の深奥なる哲學と烈は幽幽。名女は少佐獨特の深奥なる哲學と烈は幽と。 大集成だ! 其一世に名だっただに皆ぐ」の大集成だ! 其一世に名だった。 た。これる信念の結晶であり、これこと真にけ常に電撃的威奮と精神的指標とを與べての將兵に對し、少佐が文書を以て不斷に呼びか將兵に對し、少佐が文書を以て不斷に呼びか本書は非無時下の國運を双肩に擔ふ全軍の

た少術か今又 鐵石の信念を以て 世に贈まに稀代級快薯「日本精神信解」を著は る第二の信託

竹グラの沸き立つ興味 とリルロ金墨面にはスパランイ上配景品が洩れない。 とリルロ金墨面にはスパランイ上配景品が洩れない。 〈最品は口金三目袋に麦上げざす) ス大行進! 塲景 費出期日 Ŧ 品引斯換 冠

改訂版 提供!

巨費を投じたる大地圖漸ニケ年余の日子と五萬三 誠文堂新光社創業廿五

た世界全員世界の現勢は 新く完成を見た。世界協力を帯で刺々と之がにない。弊社はこの重だ最新にして正確精密

系大俗人理地本日 所行政系大冶及理地界世 五/一町部田神京東 社 光 新 堂 文 誠 香六二一二田神話院 番四九二六京東普振

求本内 あ御容 れ請見

實用代 的大地圖に投じた

本邦地圖界の最高峰 海 く完成

樹、

地内科会 **個 拾 價特 曜一**生 葉東十七區地色彩利信大四 著 治域川小坪県 等中の研教に使立めるるでれる版出でした絵画地界出された画或日今ころかし。る 7 種単に本 対北界 はいはここ るち返の界極朝居はこる知を信仰的界世るまつつり移々却でした雑食を定ちのるある部所書称数の度年一有相関のかければで行てした人は加定的大一般で付かに開設の下期は協細地本 いなるできたの表が表す。七大は無方所も今名原末田元日を一二上国の参男の界性・加を正確に如えたる星子等電話報本に関又1 足様をのも、立律来出現表で圏地色彩し入神を圏分部の個十三百二寸放表文本に5度に共と圏地

しき類々新二サー まツ聞り肌種ロ すり名)。 闘本結石ワツミの

在 圖 見 丸 圖兩・京里

色肌。白

六類型 五

鏡鏡鏡

M. 63

饵 -[--1-٠ [-

純無鉛の近代目粉 るい濃化粧や冴え に大層便利で使用 すから極少量で明 く出来ます。携帯 た襟化粧が要領よ として他に類のな も簡単です。 て乾燥したもので い此自粉は、固め

便 利。 治德 C 用;

韲 特

許

9.8 応函数 校○○一・校○三

院

の政治に使に死てさへ残ひを

五日間にわたる交通安全に間の

室外多数の温度者を踏起して のである、たとへば東京の地を去「市の軆藪とか楽醸は保たれるので」らである。

農業は國運の源泉

アラメダ野球團招聘四

光陵一帯の賭は、自然の大師が

草木を大切に

マの好奇心や観彩しさから草を掛して観光する説でもないのに、た

動、植物園自然の貴重な

森と花と小鳥の美し

競技傷改造理由

委員會が局長に提出

夕刊後の市况

舵競技温及び水泳温を顕張してオー技閣圏が芝公甌球技場の二萬人 田華新局長に提出すべき神宮外(の説明を聞き離ぶ、ホソケー東京電話)頭技場委員館から久(田博士の出席を特に求めて)

離乳の準備に

キノミール……を

釋尾東邦

松衍今阳和摩工哪 村山村英田外原居 双 克 松棚 岩一太州三 宏二朝吉即即乎即

最も記録で出しい観察です

整治にあっ 木 三英〇英 見多数明度職品

料清掃與田湖市東區 **登 完 和 會接** 明島太久市區東版大 **登 完 和 。** 大

先づ無気からキノミールへ 全 乳の最終率です

それから おもゆ

一言の発

|に光陵のやうな立芸なしかも貴い||婉纂と、孝王駿で守つてみる五陵|| 五殿郡に上つてゐる、||から日曜りの出来。やうな立い處 | す。また恋に襲撃護育府の扶養談||百五十六賢、六百二十

十五日(土)對府廳(一時半)對鮮鐵(四時半)

十六日(日)對京電(二

OB庭球大會

炸裂する實業團の闘志

本社見學

尻上りの成績

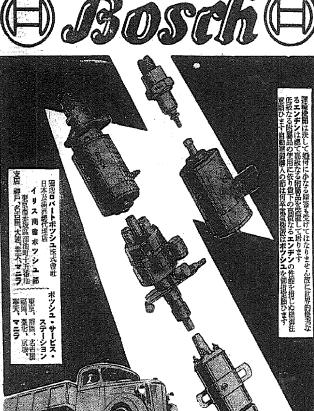
他的に華麗な歴帳が引き上げられ

最初の勝乗りは、避信

日本 | 手收数店 脚 生 商 店 脚 年 商 店

卓球選手權

- トで行ふ、三十五歳以上参加人會は十六日午後一時から鮮銀足坂〇島庭球輸盟主催の〇B庭



二國六十姓)

高山縣 大郎 鶴ヶ丘住人虎の門際士 **本誌記者** 和明正道 可小鉛筆

小岡 上下森小野久太郎 居寛誠 治 電寶 暢一治 治 音声 暢一治

鸭尾車

金融の間滑なる原道を同り

居東悠邦

演者の言葉

平出祖守のお田人り元編で夕立就五郎は宝州や江の松

ローマ・カトリック

教館の能

へ、四策は幸福へ、四策は幸福

思いと思ちゴムにひと関れ

とのない水枕も、手入れが

周圍には片架街、交はタルれてふくらまして橙をしめ

カンをふつておけばよろし

の福祉以外は部多に使ふこ

へどこの御家庭でも、隅々

手柱婦

程に入れて片的けるときに

味はふべき八二

フなく绒つておきます、斑

は、ゴムとゴムが網費せれ

やうに、旋にすこし息を入

明はふべきご人一一飛成 これを後の含みに建して置いて、加蝦氏は此處和々母意の簡形 得である。 福爪君 他力攻勢に出つ これを後の含みに建しても文へにな 一四株打があるから一九間飛は是 とむち、一七歩だら、五五原と増 「西に歩が対けば聴き致めるに、 一四株打があるから一九間飛は是 とむち、一七歩だら、五五原と増 「西に歩が対けば聴き致めるに、 一四株打があるから一九間飛は是 とむち、一七歩だら、五五原と増 「西に歩が対けば聴き致めるに、 これを後の含みに建してといて、 重になる場からない。

して使いなくなつて終ひま

・ション) 赤は悲哀 ・人間ぎらひ、復讐

一つ一つの花に意味一意味があります

深く心やさし いことでありませらのあることを知つて選ぶならば、ひとしほ興味も

師の花配の原頭をかざる質しい花束を、親しい友びて今を盛りと吹きほこるさまざまの草花、或は 所領こめた邸の花城に、春のあたらかい観光をあ

、贈るにも、その一つ一つにこめた意味の花営葉

かれ、花の王者の饕薇も、黄色い

ネモネなどを、贈りたまふことな 等々です、ゆめにもアザミやア

花しど随つたい最後です

人の遊館を占ふのです 引いた花の花言葉によつて、 目をつぶつて一本づく花を引かせ

觀

戰

記

六

段

飯塚勘一郎

二時間四十七分

で先手の人! 飛成は、味のある好手であつた、! 見初心器者は八十 一様心に いか、それでは五一歩と打たれて知って、放生をごうかけるとが、 一般の一般が多数があるとが、 はいのつか適かと考す。 はいるのであり、 近いのであり、 とうかけるままとせい。 はいるのであり、 どうかけるままとせい。 はいるのであり、 どうかけるままとせい。 はいるのであり、 どうかけるままとせい。 はいるというだい。 こうかける にいる というない
陶然とする醉心地こそ全く酒、ピール、ウヰスキーに 下戸の知り得ない境地です

化言葉と花占ひ

ど存知ですか 花の意味

三步香桂 氏爪椒口

步步 銀銀步

玉 步步香角 氏醛加量 「胸特」

害

なければ~~~~

百藥の長なれど

「駒詩」

忠金封

多。

んで、果断な着手を下

の順に運んで置いても差支へた

第七局

個は前回ロール桂成らの

爭

覇

職譜

平手

M

敏

太

題じてゐる、無質な一

先疊門段

加

アザミを贈つたら怒ります

百合

診味は花の特性、その色、形、香

から想る縁起によって、既る化に

レビン油をしめした線でム

で甌干にし、乾かしたらテ **人使はない時は進さに吊し**

> ×ゴム製の湯タンポなども これと同じやうに扱います

氷枕の手入れ

らこざみます

花音流。

に置き、これには他様の半分位の

にします、他の一様は水脈の右端

決して傾けて近けないやうに即用

慰うございます

カンエード

は返補を入れた御飯を茶飯と云つ季節になりました、野通の家庭で

全有の高い質量の出

新毎見の胃腸薬トモサンです。

此の要求に合致したのが、即ち

新岡脇藥トモサンは

一次さこんだ天下一品屋味の上い郷

てるますが、これは本富のお茶を

構実味に聞けますからお子さん方 選つては来るか、安値で酸つばい

ものでも一寸した事の加へ方で結 値や重地や日数によって聞け

香高い葉茶飯 新茶を使つて

には次のやらな方法で興へると記

必ず近面に向きます

雷の苞の長い方が真視になってる

ると、開花した時に花邊の一枚か

丈高の猟だけを挿します

化五本 花部 均需

せて花里にして、飯雄な緑味をあ もつてるます、故に、これを組合 た花と笛によってもかつた意味を いはすことも出来心のです

をひろげてみますと、次のでうな一 どこにでもある春の花の花首葉

『は純漢、壁らしさ、

、 牡丹的は肥良 かいる。 自はは

主様は左前角に置き、これに花を 三本挿します、支高に外側かやや て葉の長い方を長い花のもとに増 花五本に針山を三箇で出ひます。 高めに、斃は五依くらる挿しまし

耕 達

畵家の言葉

職々ありますが、関係の際 関数でありますが、関係の際を はない。

鹿の方が、舞歌も大きく、記よりは、元将孫業の密答 は最近もありますので、私

置家を得れば作家からも開見物の報考清度からも領は興行主 ると前野を反對に取替へなくてはならないかも知れませれ、 からも卵段めに頂かるのですが……視それが……となつて來 とまれこれから捕虜の舞台を一中部がに展開して参ります。 つて熱策した街の肥優や装



将にて、世話物解みの第一人者である。「夕します。演者神田自治師は、東部職改界の職 **中心」は大好神種に近く完結、群く新郷法と** して神田伯苗以前『夕立島五郎』を連続いた

に優ると云はれる但否師保証の選

物。左に選者の担任を分げておきます 取ろその師に

立版五郎は亡師伯山の出世謙談であつたが、 本武夕間に連続中の離談小金井麓川口演

田

(党員は専用の治論)

を現して既に一家をなしてゐる。 (宮頂は藤井舒達龍伯) 「夕丁郎五郎」の順路を執昵せらる、緑井湖運画伯は美崎殿 伯に剛事して花鳥を得意とし人物論にもその非凡な風俗

ありませんか。一つの脚本種偏深もが楽しからずやこ

早襲して祖上の証片に芝居 原出から解慢から自由自在 です。巧みな頭の監督に上 をやらされて唇を微なもの を與へられて無能性間から

◇これではならねと今度アメリカ ◇この数では、歌生の生活態度を といふ

て居るアチラの學生さん選——

豪雄な暮しが出來ぬわけである

館職政とりむしろ繁華な生活をし、アメリカでは、いくら歌生でもはダンスホールにと、凡そ管道の 田地ですから、生活態度のより高

食堂のメニューから細々した野に

至る窓がその推選下にあるとの。

とだ、學生建は大いに願いてゐる

◆カフエーに、レストランに、交 凡そ九国足らず、月にして三十六 サ・エム・テリル郷土に音楽されて メリカの學生生活 二市半と云へば蝦在の賃貸料器で 微音とも州の鏡葉器長であるパーアメリカの學生生活

は一週二那半と云ふ縁度を作つた

とであるが、饗應後は各大學の浴 一婦人によつて提唱されたとの 世古年前のものに引用さうと元か

販賣元

友

Ħ

닯

报答口座/東京-元六日本橋(記八元)、記 合資會 代金引換にても即時競会す。 販賣元へ仰註文を乞ふ。 販賣元へ仰註文を乞ふ。

ζ. ズ

白。

粉; **拔**"

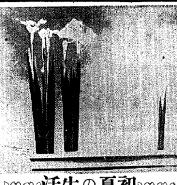
元の能入(徳 用) 元の能入(徳 用)

大學では租扱へて學生々徒の生活

ッアーモント州にある四十六の

廿製年前に戻された 海外ニユース

此の夕立慰五郎の如き、元皓の像記を演つてをります、何率は好んで錯然気長氏衡であるとか、宝石の甚九郎であるとか



何かり騒さを感じます

別の野山を置き、この野山の様は大に主保上りやや右に陥して奥に 王保と反對に内側を低くするやう一

玉、六月の果物のうちで一番天

伯 治 演

業的なのは

変質相です。

これには 品、静岡座などがありますが、 で脚点に大概よいのですが、何分 ウイタミンCの外Bにも買んでゐ 受強権の極親は伊東、紀川、既 も競つばいので好き掘びが超だ おいしい甘いカッテルになります お酒を加へて一晩聞きますと様く 高麗な布里で搾つてするめます

> 奏とはまた違つた風味を掛つ群じそろくし出て來ました。高い号齢 小さな可変らしい新じやがかもう

當然の結果でせう。

服み易く!

格低廠!

一部目の器に入れこれに砂糖 れは大人向きですが特成を

近で、魅かなくて皮がしなびたの より自然に赤味かりつたものが良 のがといのです、色も青白いもの は、 でもよく、 生グリーム と砂砂糖に という これに生気をかけ して聞きます、 これに生気をかけ

るべく目方が重くて壁く水々しい | 焼り上からかければ一般結構です や難つぼいのはいけません

勝島は記録は落ちますが値。安|水と適度の砂糖を加へて煮、冷ま

うちで伊瓊隆か一番甘く美味で一蜜柑はほぐして鍋に入れ、少量の ミカンクリー 付料は膨縮者、パセリ、ソース個 調理とは使く皮をむき、用来っ だけ和くなした。 で食いる材切りにし、熱菌をか ささます、パセリもみちんに対 みます やがの味を生かしてお選切にする

いたできますいたできます。 「晩遊いてでい既有をのせ、「晩遊いてて軽い既有をのせ、「晩遊いてて軽い既有をのせ、」の遊いていたできます。



自住が時、背

の情緒を漂は子花、如何にも日本 の月から六月にかけて眺かは初見 と水を切つて立てを花菖蒲の姿に 趣味にびつたり合ふ花です、 **浩楚にして威勢のいい花剤組はこ** 花質術五尺の水をふきあげる

なるべく花は猫豆钻げた方がよく。てあります。

mm子供さんに與へる時はmmmm 出盛る夏蜜柑 ミンBも含む むつかしく、大腹花は喉ろ心で、心下さい、花菖蒲は葉の扱い方か

immかうしておやりなさいimmuma 看がに包み、コップに探り、それ 甘味が少い時は砂糖を加へます、 ぎるやらでしたら過か水を注ぎ、 に前の蜜を即へて、若し味が過過 便樹を割台に多く入れて煮つめ、 お水を鍋に入れて火にかけ、お

しれにレモンのエッセンスを一流 ぞき、やはらかい葉の部分のみに 当是 ひます 先づ荒茶はもみほぐして技をの

茶を入れて肉子で一選下かりさつ 蔵で吹きますが、ふいて来たし葉 古四、五分むしたら、ならこ とかきまぜ確をして炊き上げま 白米は鹽少々入れて豊通の水加 うちに頂きますと近し

初夏の味覺

来るものになります 落せばお客様にも立張にお出し出

ミカンカクテル

新鮮なお活物

れがあります。 む敵機でせる。 事が、周末たならばとは恐らく纏されば、もし此の酒の害を除く

請する獨特の作用がありま 街主つ腸内の有害細菌を殺された胃腸の粘膜を強化し チン等の刺戟によつて荒腹 物を吸著して大便中に排出 し、またアルコール、ニコ 酒毒其他胃腸内の毒素、 すから… 普通の制酸剤と違つて、

悪醉、二日醉を解消する 胃にも腸にも

ばかりか、酒がもたらす種

態がにした上に、下痢、嘔々の害を防ぎ、酔ひ心地を てゐるのは、我身を愛する も信せて異健にするのです 一度でもトモサンを服用す 酒や、ビールを飲む方が 腹痛も治療し、胃も腸



/夫江新心し晴霖に

(3) 時間 しさを Ħj" 經 つ

増す 程

(2) 近代的な な美しさに な明 朗。附なく

地。肌性 粉 樣;

時に胃溃瘍、胃癌となる恐・とはして下痢、嘔吐から、などして下痢、嘔吐から、

(1)

から輝き

に侵されて半身不随になる

血座が高まるとか、アル中

日酔の失敗はまだしも、

しかし其の反面に、

1

拔

白 M.

色肌濃

色

色

九州郵船出張所

九州寧铅醬出張所

+

しい化粧力をぜひ一この複合粒子の素晴 の素晴

度お試し下さ 1

在一月二月或词加三月签归三月 中岛行 客框 "这个一大沙一登日 中岛行 客框 九 仁川二日赋值加三日 要 岛 九 仁川二日赋值加三日 都 九 九 仁川三日赋值加三日 都 九 九 仁川三日赋值加三日 新 1 九 九 二日赋值加三日

飛行機と無電使用の科學漁

から物色中である、飛行機の操縦 は飢饿行士に依頼し水中の観測は 相當の經驗者を光てること」なっ

七月末頃までには工事完成

期待される漁獲戦

門の行行中込みる推測に連邦しに 「動中であったが、五十月、一萬

所をはじめ音方面と

六千口の増募

大塚課長の談

東北波送路南風古湖水 城より来河、約二週間の後尾で第一次には1950年で

一次用別部機を完成することにな

は三十元役)には一基約三十五 | 所管内忠州、柳山、陸城、滕川の | 二面に融つて三千四百四十名の錦 | 人質以底は左の通り | 独立を含する受信政備を整くと | 四ヶ郡は繁草の産地として全節第 作者を擦し十一年産塩な火約資源 | 全主視長女会環境全層 | 所でのよび機能の選がする | 一位を占め駅在米陽軸増度30件回 | はその数量三千三百五十九為九千 | 愛子外十七名全物優良のである。塩塩の原の固造がする | 限は二十二萬條町步で四ヶ郡三十 | 五百八十キョで職員金三百萬四千 | 外六名 | 八百八元 | 大百八元 | 大百元元 | 大

誇る傳統五

開港記念日と神社の大祭

|青葉薫る廿三日大奉祝會

元山に一重の喜び

鰮の回游二週も早く

ム今年も大漁

東海の漁期いよく、迫り

張切る科學漁撈陣

席の下に朝鮮社會事業協自からの

系形状と質品傳達式を挙行した、

▲最國民 洪奉管長男洪前門、

相果二十六名か人質し、五日午後 北幼児に對し個脈語れを施行した

増募を開始し

敷地も決定

王子製紙の野球場横に

六月早々に着工

時から公爵堂で官民有志多般列

三、四萬二

、買り百二十年名の

永同」見重要被週間に富り面で

水同の優良兒

ンライマツクスに望し、宇郎 - 平均十階體一于數百名を數へ - 韓副龍龍蘭百五十名を寵頭にお願ちて行祭シャズンも今や - 五月に入ってから急増しぼ日 - と快朝に思まれて朝來干返購 のオアシス月尾島の観光客はる物度さで九日の如きは日曜

三千人押し寄す

かさ、かくして瞬段を終手古

たが原源林像安主伝はその広館にたが原源体像安全週間は八日で終了しるた交通安全週間は八日で終了し

11萬圓を支出

更に各郡の狀況を詳細調査

恒久的對策を樹立

こも花どき以来の観躍地の即

舞ひさせながら港都仁川終日

ついて左の如く述べた でなないのを選挙に思ふ事故、しながら一般の異弦と様に一面の活動とによって無事が了してたがら一般の異弦と様に一面の活動とによって無事が了してことを落大さき。

厦間も完全にすし詰め、薄拐 ゆるがし、避難**が此の貸**間も に三千餘名が押かけて留山を は黒山、一方市内各底館いづ 城方面から家族連れ、夫婦も の、學生、彼氏彼女など錯敗質 関盟干六百餘名のほか京

安全週間 仁川の交通

西古藤氏所有の米倉庫に使人し白、八日午後に川暑哉に即形

| では、こことでは、10 | で成化物には正代化物が用の大漁|| る四月二十三日午前十時報居岡小|| 郷い出して彼り滅ばしたこと縁に少年均は九十九國二十四國といふ。たつた無難低勢の飛行機と用使つ 常川區、大井里騰金鳳寺ででは去「原工年々猪所賀町を失哉、仁川に少百條國に還してをり、一人一反「八月漁畑に入ると同時に既に戦館」 | 白米北北棒 【七川】 富川郡 米五半入り一味を踏み出し際に砂

春窮季の 救濟資金

仁商大勝 對善婦商業

「仁川」仁商では廿五周年を記ぶっ する可識と確から統山グラウンドで、 担守設三時から統山グラウンドで、 場行就で版、電話を国、失りの三 氏、先攻の仁河悠々とリードして 年後五時四十分仲蔵 (九月) 京王樹金融の献台をそれ を配 0225011111

15002139000

金 田中區采口東北季 2 1553年文東北季 7 9 8

鬼野 野歌空歌并我的人,你你一眼中都是

|和思2051002-|20

仁川體協コ 三 金金申李林中安全全全年的 56667731228943115 京昭宏261409224

6230高山木洪鄉愈李秋兵 810木洪鄉愈李秋兵 5344 44

持用する必要があります

100001034

は、「「一川」 銀密度は でカーズン形面を飾る解析を到し でカーズン形面を作り、紅白に加れ でカーズン形面を力目午町十一時か では、紅白に加れ ト開き

7 中央周祖日田 金 仁 日田 15末平竹李丰赤 8 9

如用种製品面配

526831749 金洪原大舟金崔林矢 金洪原大舟金崔林矢

金融巻0000004

神经衰弱

不服证と

署朝刻原金として附近萬国の金を「すと共に近く地方識で各部に保達」図を五日各郡に王**支した、閔北で**」とも見られるので、直接教館とな 接数。端、資金として製金四萬七子 ものと認められ然に難は針小僧大「大邱」春朝季に融し費北では直」は都の報告にも多少の誇いかある る、なは各地の駒芝駅说について「熊人對策を眺立することとなった文田したことはこれが初めてであ」を出態させ駐地調査し差前数時の

内で第二四年大振軍所注射を施行署では十三日午後一時から同案情 三川 龍をたく 母丸が時日 技術が観的似れがあるので既然

年後二時終了した職就法の通り

一十国のものを二関政党略曾で 一十国のものを二関政党略曾で になってをります。政党局の決 合派に総取者の耳による文化市 支澤を記載されて新選州政党局 を成大に完成せしめるやう別待の して止みません

ゼットも協宜選定の四球中第一次運動に入つてをりま

割八分から最高七割まで 寺洞鑛業部に朗報

一寺河の西北端楽部も従業西七百名 行すここといなり六月廿一日から 今回西軍では五新規則の欧正を江 - 古典学館番を遊ばしてあるか、一点、古世館館、黒郷景遊女、豊信館の助版に即した増館を勝行し一点、卑跡長の武師、永井俊邦の缶信を通った。 が行ったの記跡あり、窓路状

同工學は機工製工士馬間、建坪 一大百坪、競弾コンクリート五 が強の覚々たこちので調朝能産 小婆で半百馬袋の製粉をする管 である

間、原因は失火が損害は約三百で離るに鎖火したが損害は約三百で離るに鎖火したが損害は約三百 忠州の火事(高回)

进上

上便科

Ø

世に招たされてゐる、この朝野代の別報かとんで等詞一帶は蘇門の に見する上面までの増削をなすと に對し一個八分から特殊部門の子

白井少哥が朦朧本部在職中で緊記

一(一高語)・大台 (一川) 一(一高語)・大台 (一川) 一(一高語)・大台 (一川) 一(一個) 一時から開牧調査で削値され趣家歌自名、庭り澤山なグロで大島児進に午後四時半山なグロで大島児進に午後四時半

の強助に理想的の良照です。

清州の櫻座新築

遇「悪気に難したものが實施されれてあるが、大陸は推進工務代符

当当が施行されてゐない職僚上そ 成したものであるが、朝鮮には上

いまゝ返出されることは困難視さ

アイアと渡り

饺 主

鄭僧

五十曜より十銭池 各地類以にあり

で新国教も出來上つたので、強か られるが、本年は六萬形民の提出 に盛大な郷倪行事が全市に縁殴けっされる

にもお祭り気分は高調され、≥ 【銀川】前防組では八日牛的八時「正午か」演正型で敷帯装を破った。 (銀川) 前防組では八日牛的八時「正午か」演出型を敷めるではからつて運営を終り、

鎭川消防演習

李福守ほか来貨飯名の祝祈、佐藤の上高福者長の藤祚と訓示あり、

』 | 四部で職大た記念式を駆行、これで一合部年職では八日子後五時から公司 | 11月1日 | 日十時年を迎へた仁川城

青年團

れいて自転の鑑宴を配した(葛興 言語、表彰版の機関があつて開設

十周年記念式

水登浦の

朝鮮製粉

工場竣工式

愛婦仁川分區

聯合結成式

左十間年希告祭を執行、それより「長列歴して盛大た戦工式を飛行署長など官民多數列艦の下に厳勝」の自民職院第三百名を招き正田融 井前野、吉田藤都原頭、馬密建設・十時半から本所の権利の商員を初行って後十階は三百餘名はじめ水・手、去る一月終亡したが九日午前

時日 五月十七日(記號)午後四時半開始

歡迎野球大會

野口事業王と結び

・嬢に碍子會社

豊富な良質の陶土を利用し

て庶よが人親國運動に運動することのよい行組成式を発行し陣容前にしかい自組成式を発行し陣容前にしかい自然の

上川分館では来る廿五日午後一時 「仁川」分四の結成によって愛婦

福島會頭の新計畫

行つて後十階段三百番名はじめ水一手、去る一月経工したが九日午前 ・り光、年後二時半から趙遠を解し、水子浦」頭蛇製造泉域工選は客、原作長谷川伸鰤色原理・即高貴政・り光、午後二時半から趙遠を開し、水子浦」頭蛇製造泉域工選は客、原作長谷川伸鰤色原理・即高貴政・リカル、午後二時半から趙遠を開し、水子浦」頭蛇製造泉域工選は客、原作長谷川伸鰤色原理・即高貴政・上り光、午後二時半から趙遠を開 憂野並子、高杉早苗、及川沼子そキ・東日、大海運報・位分利信、高田浩吉 「妥族質能」位分利信、高田浩吉 八大海運報小政原作協党

野野オールトーキー日本窓 旅路 新興キネマ 聖婦映 融関合同大作朝 新興キネマ 聖婦映 融関合同大作朝 一日 はり 4

呼吸が囲閉される筈である

記念野母型

日(六日)宮路は京都、五日目は「空間」な無野ない盟ニ和、四日「空間」な無野ない盟ニ和、四日



商 平

京東 • 阪大

丹 社會式铁

鎭南浦は大當り年

林檎の花開く

飼育油リンゴが開花した、今年は花 つきがよく二、三則方體作同連ひな 【顕湘浦】年度五百四月を終る名産

しとぶり出インフレ発派で高温を理念され今年や解りの浴り年と早くる最越要深米を聞くてゐる(態質リンドの花)

「中国」年本の常事業は降端のは「古良質な明社と利比し大党福祉子 戦を歌組の費を新式で開始といるに不適用立から変出する。 では、「大学の情報を対しています。 「大学の情報を対しています。 「大学の情報を対しています。 「大学の情報を対しています。 「大学の情報を対しています。 「大学の情報を対しています。 「大学の情報を対しています。 「大学の情報を対しています。 「大学の情報を対しています。 「大学の情報を対しています。 「大学の情報を表しています。」 「大学を表出なります。」 「大学を表出なり、「大学を表出なり、「大学を表出なります。」 「大学を表出なります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなり」」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなります。」 「大学を表れなり」」 「大学を表れなります。」 「大学を表れないます。」 「大学を表れないます。 「大学を表れないます。 「大学を表れないます。」 「大学を表れないます。 「大学をままります。 「大学をままります。 「大学を表れないます。 「大学を表れないます。」 「「大学を表れないます。」 「「大学を表れないます。」 「「大学をままります。」 「「ままりままります。」 「「大学をままります。」 「「大学をままります。」 「大学をままりままりまする。」 「「ままりまする」 「ままりままりままりままりまする。」 「「ままりまりままりまする。」 「「ままりままりまする。」 「「ままりままりまする。」 「ま

煙草屋さんの貯金

仁川軍と對戦

三千銭(グラウンド入場科を含む) 人場料 ネット集八十銭、曹迪五十銭、優生・ 確仁川體育協

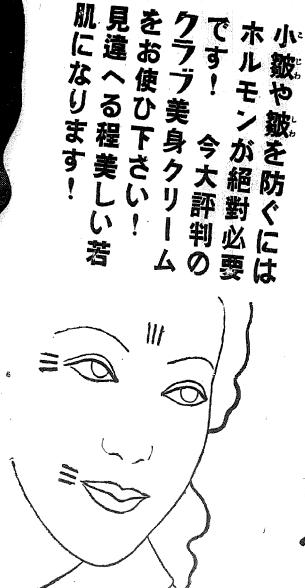
會

水原野球製

一种 图 图 法

鎮運の一場

で す!





とは皮膚の内部に築養が缺乏する事から起るのですから…。従っ 肌をお望みになるのは無理です。なぜなら、皺や小皴や肌アレな 皮膚の表面にだけしか作用しない一般のクリーム類で、美しい若

て皮膚障害を除くには、肌の内部に豊富な榮養を與へ、同時に非 ルモンで細胞組織から壁固にしなければなりません。それには、

皮膚の構造に御注

内部組織から科學的に改造してかくらねばなりません。 が受べるために、健康の部分に発養が行き届かなくなつて り炭皮と質皮(血管のある所)に分れてゐるでせう。織が から、これに勤してはホルモンと皇族分を補給して皮膚の 新や目尻や口元のしわも、よく考へれば科學的な現象です。 オヤ?いつの間に?と、御自分でも知らない中にできる 出来るのは、ホルモンの分泌が減少するにつれて新陳代謝すべ 先づ次、皮膚断面層を御覧下さい! 二つの部分――つま 細胞組織が萎縮し、その結果表皮が縮んでくるからです。

ホルモンとは何か?

す。所が二十歳をすぎる頃から身體の にする最も重要なホルモンの作用で の美と若さの原動力です。女性が女性 所でホルモンとは?それは全く女は れて性機能の登動を促し、全身を信息 胞ホルモン――つまり卵巣から分割さ らしい美しさになるのは、主として卵

の言がなとつており、それが三十……四十二 料料の力で完全に若返る事が出来るでうしなりました。 内部では生理的にこの卵胞ホルモンの分泌が減少してきま も文章にうすらいで行くのです。しかし海心雕碑無用! の一感が変べるにつれて、縁が表角に出て美しいお顔の佛 目には見えなくても、皮膚の内臓ではもう小臓が待機

綜合ホルモンは皮膚から吸収される!

の事が動物質験によって疑問されてゐる事です《左蜀麦含 きに深い関係をもつ勝下垂襲削薬ホルモン、甲状腺ホルモ 教されて、内服、注射に匹敵する医倒的な岩返り効果をも ソ、植物性綜合ホルモンを配合した幼力の強いホルモンで 前に述べた卵胞ホルモンを主成分とし、更に女性の美と若能に述べた卵胞ホルモンを主成分とし、更に女性の美と若 に配けされてゐる蘇合ホルモンに優るものはありません。 したものを補給するのが理想的です。その態クラブ化粧品 の指記かあつて、その一つ一つよりも、一定八部合に総合 それはホルモンを補給する事です。近後ボルモンには多く す。しかも誇るべき事は、この綜合ホルモンが皮膚から吸



最小なファンたけあつて………こ又江たホ子さんは最小なファンたけあつて……こ又江たホ子さんは

早くて著しいので、これこそホルモンクリームの最高標準 方は薬用クララーサクリームをお試し下さい、結合ホル 品だと、美容の大家や皮膚科の種飲料推奨されてるます。 又、特に競やたるみ、リバカス、シミ、ニキどでお悩み ンを強度に配合した強力若返りクリームです。その作用

(1円玉(マシ)

返り発養クリームがクラフ美班クリームなのです。服)所で常線! この綜合されモンを配合した素晴しい岩川 がっかい 一般のクリームとどこがちがふ?

祭があるのです。 飼時に皮下に整雷な発養を書へますから 楽晴しい性能をもつてるまずから……。從つて鸛、小穀の 表面だけしか作用しない一般クリーよ類とは根本小らちが 策防に或は解消に、他のクリーム親とは段道ひの著しい幼 はず、 *** 完全に既放されて、皮膚の内部の細胞組織から緊固にする ひます。なぜなら、豊富な栄養や綜合ホルモンが皮膚から 然合ホルモン配合のクラブ美身クリームは、後の一皮質の 抵抗力が強くなり、アレ止めの最

○□○セン・四○セン・近○セン・八○セン) クララ美好クリームに決めませう! 皆様! こんな良いクリームが他に 殺菌清浄作用のためにソバカス、 根本的な手當になります。尚、強 ありますか? クリームならば断然 してもこれ以上のものはありません 美しい実践になるのです。自然と キビを防ぎ白百合の花びらのやうな *

一十歳以上の御婦人は

ぜひ御讀み下さい

四〇セン・五〇セン・八〇セン

よつて腹られるとになったが、こ

は正可持の旅行者でもその事業の 「便のヶ倉は本財では鹿児大郎これ等に到して の集を訪へば

京城明倫町一ノ四三輪島共江でん

器に属」の無子指的技がそれ

いられ人選したがその最びも知ら

本町四丁目大衆不位の京畿アパー

奥の藝術家々がある「風毘螺淵湖」そ前の出るやうな「内助の助く瞬第三部工藝に見事人選した々屋根」者の悠ゆる藝術心を凝聴しそれこ

工藝の蛭子清治君

福島、 獺 盆 兩 嬢

中止。明白を行ふと同時に通反者は

八年八月朝鮮寶物古成名曆天

もこれが四地にあってある折磨、くれたは並んはのが弱く、本所で の指定を受けないものと中にもか

| 任本府領事(七等) 細種州地方法

在不計劃事(七等)研究城地方法

本原命(十日付)

「東京旅話」東京大學四帯リーグ

對法政二回戰

慶應勝

《奥塔(長安寺所有)のものがあ「古蹟七十、古蹟及び名勝二、名版寶物」では金剛山神賢寺址の「定されてゐるもの實物二百六十九

之は類解統一時代のもので同

指定前の資料を

荒す者を嚴罰

八の窓の創版の農女で前者は第三一人は十七の白面少年、一人は十

かられて指導されること二ヶ年で 一次に勝才を洞技教師李英一氏に窓

屋根裏の藝術家

目に餘る無思慮者

栏學院の大銀杏や

軍亭と叢石亭

が大京成の最前間にとして存成で、代のボロタク京城範囲の自動品

|状態を充分に開査し、サーヴィス 窓間」の以真人り的級順は既に京城府内自動車奏者の意衆 め合同新しい試みとして

喜館」の助真人り的認識を住話し「樹橋」め今回新しい試みとして「英文人」大級次第に増大容易に観火しない

動解が 東出した 皆局

同着報 === 成北各地に由火水銀 | 有林八百町歩を終日半设十時成北麓景部線不同餐 | 本成北陽県郡町市

雄基にも迫る形勢

300型¥2600 360型¥2800 315型¥4700

東大京阪 Ш

遇

膨

店

電

愈融

即 簡 會 原子 皮質 金

抗極の怨風二十五米に帰られ

で能感的に樹地を行ひ、不完食な欧善能力のあることを勝信したの

なつた器で除りひどいものは、

・珍島犬まで指定される・

---名勝記念物保存委員會--

月日は過ぎて桁く一周忌をす

明記前変以投としてむる人 記念事業所を大野処務總監を

士の寄附を仰ぎ目的の選成に

念記ぶ 三百萬同樹から「我等の傾倒」
六事物を解へる電彼が、二千 傳配や銅像や育英事業に

全國民から卅萬圓を募り

り放子時の遺跡を関する関氏機利見刊を建伯等の發起とな によって行はれようとしてゐ

けを映情、常局では時機に非ずと 那三眼四タクシー関金の輝上

マクシーの他上げは近兰菜者 のは、 現に内、 家名方のことも ない、 現に内、 家名方のことも

自動展部分品の履復で容易に對一金の船上げを総可するのではない。右に就き石川京議道保安郡長は経

鹿錦脈に各線道方面に配布好声を「鹿邉県開衆は十七日に延期した」。 一般に大支線を来し同様連洋道的 高洲、台牌など外人出人のホテル 鹿兒島大火

當局でも許可の模様

が面単符所が歴史したため環状 一部署民衆州熊与を全域。同六時り出火、折からの烈風に煽られて問いれて、明からの烈風に煽られて

作選訟話 九日午後四時ごろ平

道議選舉延り

平南栗遠郡で

○日月#高日# 1項信 ○英二 表 用 ※ 一番: 大九二 世談 至 ※ 1 本 世談 至 ※ 2 本 世 三

※司司金内

花柳病真門。

代 診 北海域中級 市政会 中央 中央 不認 京域所理論可一八七 京域所理論可一八七

東北 (金元〇) (金元○) (

有家政見習得過す。 市本一六七七番へ

部落全焼し

【唐兄島電話】十日午朝一時頃、一物後い勢ひで燃え端かり市中 ◆第1ラウンド

傾同市消防組は市内田上町のボー 紫共同販質所表側から越大、

東干石间天文館通り

- 消火に出動産後のこととて火は一卅萬四、瓝肉は目下取調中である 四日目勝負



自動(作品) 13年 | 日本 | 13年
五九九本曾

示 特别学内

ペントード回線

目丁二町本城京

興業無盡於官此

生宅地分課 一三版通り三十番地 三版通り三十番地
別が 有給外務 社員招聘別が 有給外務 社員招聘

一了軒福谷秋翁出 日時 五月九日45十四日迄 場所 本町一鐘紡二階 場所 本町一鐘紡二階

御賛辭 定假 一 圆 廿 錢 耶瓷料 六 錢 一 圆阳十一錢

體 有質光 豊閣下 世界 大野閣下 地名美国人 米麻送を続る諸問題

出版

第一数兵保険曽町京城支店、沿望者は阻陸市主き込付されたし面曽日は追向通知すたし面曽日は追向通知す

交例としなべ

(新設州地方) 本府判事

鮮展初入選の

す、うれしかつた事といへの指が人選とは質に夢のや

海岸にある最石でなどがその出た

ものであるが現在同令によつて指

名勝及び天然記念物

に して指定を受け、これと後間の観りに 20米地、成北吉州の観りに石などは があり、次に 既報年へ献少して來る全南珍島郡 一番にある珍島大が掘ったものと

| 古蹟 では馬山及び輝大の日 (七年)| 横事 (七等)| 補甲類地方法|| 補助養別地方法院部長 | 本院理、晋州の政行権、東州の総)| 続に事 | 森山王辺宮 | (大郎双番)| 本府利車 | (大郎 双番)| (大郎 和本)| (

「平原地方」本所物本 「東京電話」我園に於ける自動部 第二人の設合官題では自来得る思り、本所物本 「東京電話」我園に於ける自動部 カレ範を民間に示されたい(海州地方)本所物本 関連部は遊び提ばす園総合情の腕 カレ範を民間に示されたい。 第一次 大学を外側説の軽人に印ぎ ほんせけみ間違い かんだい はっぱい カレ 範を民間に示されたい 商相が閣議で希望

事件であり路を出縁と言すの立法 拡戦に附されるものと推定されて

[事景電話] 神奈川縣の場際政人 の議さへ起つてゐる

作は東京推び地方裁特所の陪画

+

上 大阪商船駅出帆 城地帆 代表

通賦銀定 京城南大門通二丁目百四十番地ノー 業務回用本國家銀行代

^熊 朝鮮殖産銀行 頭取有質

資本企業千萬圓 中所六十四ヶ所並に内 全解各地に支店並出 光豐 代理店店

麻布。マニラロープ。絹紡細絲麻絲。綿撚絲。麻綿。ミシン絲

京城府黄金町二丁目 京城府黄金町二丁目

歌等 上丹化粧體泉 秋 流 二千名 ■

四八萬年寶一素 五百名 田田田五一五五百名

社會式株丹仁下森

参等に丹化粧麗泉郷、煮五千名

一體接全部

四等銀粒仁丹

一四番種語は監査は大田の報告の分です。

を希ふ。との場所の際には必ず「エキホス」と御指名のり御職入の際には必ず「エキホス」と御指名数近時外観、包装等エキホスに類似せる製品多数

EXIHOS

信用 ある薬店には必ず「エキホス」の 健品あり

エキホスの

り巴布劑としての効果を有する一、主成分無水グリ

築効の完全を期する爲め特許嚴封包製をな

二五二一 キ 〇五〇 井 〇 五〇 井 〇 五〇 京 武 武 武 武